

平成23年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	飼養動物の安全・健康保持推進事業		担当部局庁	自然環境局			作成責任者
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度		担当課室	総務課動物愛護管理室			室長 西山理行
会計区分	一般会計		施策名	5-4 動物の愛護及び管理			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第4条(国の責務)		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	飼養者が犬猫の生態や必要な栄養素等について理解し、適切な給餌が行われるよう普及啓発を図る。法の規制の対象を犬猫以外のペットフードにも法の規制が必要かどうかの検討を行う。立入検査・報告徴収等の適切な実施や関係機関・団体等と連携体制の整備、一般飼養者や獣医師等からのペットフードの安全性に関する情報を収集・分析を行うこと等により、安全性の確保にかかる体制を検討する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)飼養動物への給餌の在り方等、安全・健康の保持などに関するポスター、パンフレットの普及資料を作成するとともに、飼養者向け講習会等を開催する。 (2)モルモット等の小動物のフードについて、一般飼養者等の視点から懸念されるフードの安全性の課題に関してアンケート調査を行う。また、獣医師及び製造業者から健康被害事例等について、アンケート調査及び聞き取り調査を実施する。 (3)関係行政機関、ペットフード関係団体、消費者団体等と情報共有を図るための連絡会議を中央及び地方環境事務所にて開催する。 (4)地方環境事務所において事業者に対して立入検査を実施する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	10	45	37	26	9.3
	執行額	14	28	21			
	執行率(%)	141%	60%	56%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	成果実績	-		-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	活動実績(当初見込み)	-		-	-	(-)(-)	
単位当たりコスト	-		算出根拠	-			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	0.13	0.13				
	鳥獣等保護費	25.7	9.2				
	計	25.83	9.33				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算 状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、 使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業では、ペットフードの安全性に関する情報の収集・分析・発信を行うとともに、ペットフードによる深刻な健康被害が発生した際の体制整備を図るものである。これらの業務は包括的一体的に行うことで円滑に進められることも考えられるため、請負業務の発注を一本化するということが考えられる。</p> <p>引き続き競争性のある契約を行い、事業の実施にあたっては進捗状況を随時把握し、各事業の中身の効率化を図る。</p> <p>22年度の執行状況や事業の必要性を踏まえて見直しを行った結果、犬猫以外の動物のペットフードを法の対象とするか否かの調査検討業務は23年度を目途に終了とするため、予算を削減している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>国と地方の役割分担を見直し、国の関与を真に必要な部分へ重点化すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>犬猫以外のガイドラインの作成及び普及・始動の実施については廃止。</p>		
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
-			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

環境省 21百万円		【総合評価入札・随意契約】 A. 公益法人、民間事業者 6件 11.9百万円	飼養者向け講習会の実施、調査実施、連絡会議の開催等
	北海道地方環境事務所 2.46百万円	【少額随意契約】 B. 民間事業者・大学・個人 17件 2.46百万円	普及啓発チラシ作成等
	釧路自然環境事務所 0.5百万円	【少額随意契約】 C. 民間事業者 2件 0.5百万円	消耗品購入
	関東地方環境事務所 1.19百万円	【一般競争入札】 D. 株式会社サウンズグッド 1.19百万円	派遣業務
	中部地方環境事務所 0.4百万円	【少額随意契約】 E. 民間事業者 2件 0.4百万円	連絡会議開催、調査
	近畿地方環境事務所 0.75百万円	【少額随意契約】 F. 公益社団法人 Knots 0.75百万円	連絡会議開催
	中国四国地方環境事務所 1.25百万円	【少額随意契約】 G. 財団法人・民間事業者・個人 20件 1.25百万円	調査、消耗品購入等
	九州地方環境事務所 1.24百万円	【少額随意契約】 H. 民間事業者 4件 1.24百万円	派遣業務等
	那覇自然環境事務所 1.08百万円	【少額随意契約】 I. 民間事業者 2件 1.08百万円	普及啓発講習会開催等

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金額
 が支出されている者
 について記載する。
 費目と使途の双方
 で実情が分かるよう
 に記載)

A.(社)日本科学飼料協会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	会場借料、講師謝金、パンフレット印刷等	7.4		百万円未満のため該当なし	
計		7.4	計		0
B.			G.日本野鳥の会島根		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	百万円未満のため該当なし			百万円未満のため該当なし	
計		0.00	計		0.00
C.			H.(株)テクノクリエイティブ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	百万円未満のため該当なし			百万円未満のため該当なし	
計		0	計		0.00
D.株式会社サウンズグッド			I.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
派遣業務	派遣業務	1.1		百万円未満のため該当なし	
計		1	計		0
E.					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	百万円未満のため該当なし				
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)日本科学飼料協会	平成22年度飼養動物の安全・健康保持推進事業	7.46	1	98
2	(社)日本科学飼料協会	平成22年度愛がん動物用飼料安全対策業務	3.61	2	37
3	(一般社)ペットフード協会	普及啓発ポスター作成	0.30	随意契約	-
4	不二オフセット(株)	普及啓発ポスター印刷	0.27	随意契約	-
5	(株)オリエンタル物流	普及啓発ポスター梱包発送	0.15	随意契約	-
6	(株)オリエンタル物流	普及啓発ポスター梱包発送	0.13	随意契約	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	理科研(株)	鳥インフルエンザ対策物品購入	0.86	随意契約	-
2	(株)グリーンウッド	鳥インフルエンザ対策物品購入	0.57	随意契約	-
3	王子木材緑化(株) 苫小牧営業所	鳥インフルエンザ予防対策工事	0.33	随意契約	-
4	(株)さっぽろ自然調査館	高病原性鳥インフルエンザ普及広報リーフレット作成等業務	0.16	随意契約	-
5	北海道和光純薬(株)	鳥インフルエンザ対策物品購入	0.10	随意契約	-
6	MPアグロ(株)	動物治療用物品購入	0.10	随意契約	-
7	理科研(株)	鳥インフルエンザ対策物品購入	0.08	随意契約	-
8	国立大学法人 北海道大学	* 環境省職員に対する高病原性鳥インフルエンザに関する研修委託業務	0.08	随意契約	-
9	個人	* 国指定鳥獣保護区管理業務に係る賃金	0.05	随意契約	-
10	北海道和光純薬(株)	鳥インフルエンザ対策物品購入	0.03	随意契約	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	理科研(株)筑波営業所	物品購入	0.47	随意契約	-
1	(株)常光釧路営業所	消耗品購入	0.03	随意契約	-

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社サウンズグッド	派遣業務	1.19	2	58.7

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 IPR	第2回中部地域ペットフード安全法関係機関等連絡会議開催等	0.3	随意契約	-
2	株式会社 イーグレット・オフィス	カワウ個体数調整の可能性等調査	0.1	随意契約	-

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益社団法人 Knots	ペットフード安全法関係機関等連絡会議運営	0.75	随意契約	-

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本野鳥の会島根	鳥インフルエンザ監視業務	0.67	随意契約	-
2	(有)オフィス山陽	消耗品購入	0.15	随意契約	-
3	山陽文具(株)	消耗品購入	0.12	随意契約	-
4	(有)福井事務機	物品購入	0.10	随意契約	-
5	公立学校共済組合岡山宿泊所	会議場使用費	0.33	随意契約	-
6	岡山県農業共済組合連合会	会議場使用費	0.25	随意契約	-
7	岡山県農業共済組合連合会	会議場使用費	0.25	随意契約	-
8	個人(獣医師)	鳥インフルエンザ簡易検査実施	0.15	随意契約	-
9	(財)かがわ健康福祉機構	会議場使用費	0.15	随意契約	-
10	(有)オフィス山陽	消耗品購入	0.15	随意契約	-

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)テクノクリエイティブ	ペットフード安全法等に係る書類作成等補助派遣	0.57	随意契約	-
2	(有)akkdy-f	普及啓発ポスター・チラシ作成	0.40	随意契約	-
3	(有)アビル住建	ブラインド設置	0.25	随意契約	-
4	(株)沢柳企画	物品借料	0.02	随意契約	-

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(特非)どうぶつたちの病院	沖縄島における家庭動物適正飼養普及啓発業務	0.7	随意契約	-
2	(株)アカネ商事	交通事故防止等普及啓発業務	0.38	随意契約	-